

備前市施策評価シート

(平成18年度事業)

施策名 (小項目)	地域防犯	コード	作成者	役職	市民課長
		01-04-03	野上 茂之	氏名	野上 茂之
			64-1818	電話	64-1818

備前市総合計画の内容から記載する

施策の体系	大項目(基本目標)	安全で快適に暮らせるまちづくり
	中項目(基本施策)	安全で安心して暮らせるまちづくり
施策の対象と目的 (誰のために、何のために)	市民が安全で安心して暮らせるよう、地域での犯罪抑止機能の向上を図る。	
現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	近年の犯罪は、空き巣、たかり、ひったくり犯罪のほか、高齢者を対象とした振り込め詐欺、児童・生徒に対する声かけ事案や残虐な殺傷事件などが多発するなど、だれもが被害者となる可能性があります。また、市民同士のつながりが希薄化し、犯罪を未然に防ぐ抑止力が低下しているといわれる中、かつての安全神話も崩れつつあります。幸いにも本市の犯罪件数は減少傾向にありますが、市民一人ひとりが、「自らの安全は自ら守る」という基本に立ち、地域での安全活動の重要性と必要性を強く認識し、犯罪の発生を未然に防止するため、警察や防犯連合会など、関係機関と地域が連携して防犯体制を強化することが必要です。	
施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 防犯意識の高揚 安全・安心な環境の整備 地域との協働 情報の提供 	

施策構成事務事業の評価

担当課長評価

施策を構成する事務事業名	事務事業 評価結果 A~E (高~低)	細事業一覧表	事業 分類	事業費(単位:千円)						優先順位 その他
				H17		H18		H19		
				直接 事業費	人件費	直接 事業費	人件費	直接 事業費	人件費	
1 防犯活動啓発事業	C	防犯啓発活動事業	ソフト事業	0		42				
		防犯パトロール事業	ソフト事業	0	1,003	65	3,488			
		情報提供事務	ソフト事業	0		0				
2 防犯施設整備事業	C	防犯灯管理事業	維持管理	2,647	1,518	2,492	1,477			
		地区防犯活動団体支援事業	ソフト事業	69		0				
3 防犯活動支援事業	B	防犯灯設置補助金	ソフト事業	651	487	718	5,031			
		備前防犯連合会負担金	ソフト事業	1,939		1,876				
		市・和気郡国際化対策連絡会会費	ソフト事業	2		2				

この施策に要した費用(人件費込、単位:千円)	H17 8,316	H18 15,191	H19
------------------------	--------------	---------------	-----

以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	その説明
警察	犯罪防止	犯罪を未然に防止するための地域住民への情報提供、活動支援。
地域住民	防犯体制の強化	組織の確立、警察・市との連携、防犯パトロール等地域で実施する自主的な活動。

施策の評価

項目	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い			
	一次評価		二次評価	
	評価	判断理由	評価	判断理由
1 目的達成度	3	全刑法犯認知件数はやや増加傾向にある	4	犯罪が増加傾向にあるなか、防犯団体の組織化が進んでいる。
2 事業構成の適当性	3	地域防犯活動団体への積極的な支援を図る必要がある	3	支援も必要であるが、自立を促進するための啓発も必要である。
3 施策の有効性	3	妥当と考えており、継続して実施する	3	防犯灯管理等はゆくゆくは、地元管理となるよう、指導していく必要がある。
今後の展開・協働の可能性・事業の見直し等の担当への指示	犯罪防止は、警察の業務であるが、犯罪抑止は、警察・市・地域が連携して防犯体制を強化することが重要であり、防犯意識の高揚を図るとともに、地域防犯活動団体への積極的な支援が必要である。		財源の許す限り、支援を続けていくほかない。	
二次評価者コメント	役職 市民環境部長 氏名 細見 峰一 青少年のための犯罪抑止教育が一番必要である。			平成20年度 予算の方向性 減配分

市民意識調査による施策の重要度・満足度

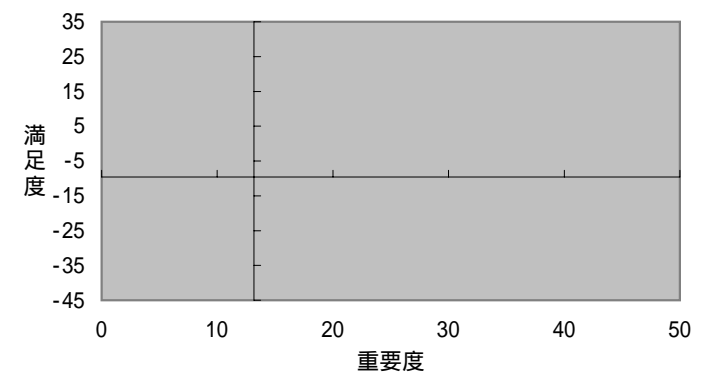
調査年度	H19	H20	H21
重要度(%)			
満足度(%)			

<見直し領域>
その施策や事業が必要か否かの検討が必要

<維持領域>
現状の方向を継続

<検討領域>
その施策や事業の存続の検討が必要

<強化領域>
内容等を見直し、市民満足度を高める事業を行う



調査結果に対するコメント、市民の反応等	様々な犯罪等が連日のように報道されており、市民の関心度は非常に高まっています。
---------------------	-----------------------------------------

施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	評価年度			目標値		ベンチマーク	指標の説明
		H17	H18	H19	H23	H28		
1 全刑法犯認知件数	目標	件	400.0	400.0		400.0	350.0	資料(セイフティーアップ岡山より)
	実績	件	466.0	504.0				
	達成率	%	116.5	126.0				
2 治安が悪くなっていると感じている市民の割合	目標	%	30.0	30.0		30.0	25.0	市民意識調査
	実績	%	39.0	39.5				
	達成率	%	131.3	131.7				
3 防犯灯設置申請による対応率	目標	%	100.0	100.0		100.0	100.0	申請件数/補助交付件数
	実績	%	100.0	100.0				
	達成率	%	100.0	100.0				
4 防犯活動委嘱等団体数	目標	団体	2.0	1.0		3.0	5.0	防犯活動委嘱等団体数の増加
	実績	団体	2.0	1.0				
	達成率	%	100.0	100.0				